

2021年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科											
アナウンス I											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	浜添伸也			実務 経験	有	職種	声優				
授業概要											
対応力、瞬発力を身につけ、マイク前に慣れ余裕をもって声を発することができるよう、色々なタイプの台本を使用する。とにかく声を出してアナウンス、声優に必要な能力を高める。											
到達目標											
臨機応変に対応できる瞬発力、対応力を身につけ、スタジオ内に入ってからマイクワーク、マナーを意識せずにやれるよう余裕をもって原稿に臨めるようにする。											
授業方法											
授業内で配布する原稿を黙読、音読を行い、どのように読むか原稿に各々印を入れていき、マイク前で各回発表していく。											
成績評価方法											
小発表	50%	課題毎の発表による評価									
成果発表	40%	各課題の最終発表による評価									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度により評価									
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
その都度授業内で原稿、台本を配布する											
回数	授業計画										
第1回	自己PR。名前を言う大切さを覚える。										
第2回	アナウンス、アフレコの説明。 アナウンス、アフレコの流れ、チェックのやり方に慣れる。										
第3回	オーディション原稿の実践① オーディション原稿を読み、度胸と対応力を伸ばす。										
第4回	オーディション原稿の実践② ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、対応力を伸ばす。										
第5回	オーディション原稿の実践③ ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、自分の声を聞く。										
第6回	オーディション原稿の実践④ ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、自分の声を聞く。										

2021年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科	
アナウンス I	
第7回	オーディション原稿の実践⑤ オーディション原稿で収録を行う。
第8回	オーディション原稿の実践⑥ 収録したものを聞き、振り返り。
第9回	オーディション原稿の実践① オーディション原稿を読み、度胸と対応力を伸ばす。
第10回	オーディション原稿の実践② ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、対応力を伸ばす。
第11回	オーディション原稿の実践③ ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、自分の声を聞く。
第12回	オーディション原稿の実践④ ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、自分の声を聞く。
第13回	オーディション原稿の実践⑤ オーディション原稿で収録を行う。
第14回	オーディション原稿の実践⑥ 収録したものを聞き、振り返り。
第15回	まとめ